

Everyday English Grammar

〈Fourth Edition〉

大学生のためのコミュニケーション英文法〈改訂4版〉

Koji Mizushima
Duncan Butland
Roger Pattimore



Everyday English Grammar <Fourth Edition>
大学生のためのコミュニケーション英文法<改訂4版>

Copyright © 2024
by
Koji Mizushima
Duncan Butland
Roger Pattimore

All Rights Reserved.

No part of this book may be reproduced in any form without written permission
from the authors and Nan'un-do Co., Ltd.

このテキストは主として、高校までの英語学習を終えたけれども、英語の基礎力が十分に身につけていない「英語にあまり自信がない」と思っている大学生のために書かれたものです。いわゆる英語再入門テキストですが、中学生・高校生向けの英文を繰り返すのではなく、日本の大学生にとって身近で、現実味のある例文や会話例を数多く載せるように心がけました。また、テキストの前半では文法項目の配列を緩やかなものとし、テキストの後半になっても1つのユニットに多くの文法項目を詰め込み過ぎないように配慮しました。さらに、文法の解説をできるだけ平易な言葉を用いて行いました。これらの工夫により、大学生が日常のコミュニケーションに役立つ英語を無理なく楽しく学びながら、英文法・語法の基礎知識を確実に身につけることができると願っています。

本書の特徴

- 大学生に必要な基礎英語（基礎レベルの英文法・語法・語彙）を段階的に分かりやすく、かつ音声を通して学ぶことができる。
- 英文法を学ぶだけでなく、それが日本人大学生の日常のコミュニケーションでどのように使われるのかを、豊富な例文と会話例を通して学ぶことができる。

本書の構成

このテキストは全部で25のユニットと、音声ファイルで構成されています。各ユニットは大きく次の3つのセクションに分かれます。

- **Expressions** 各ユニットで身につけてほしい文法・語法を踏まえた英文と会話例です。
- **解説** 各ユニットで身につけてほしい文法・語法を簡潔に説明しています。
- **練習問題** 各ユニットとも基本問題と発展問題の各1ページから成り、発展問題の一番最後にはリスニング問題があります。リスニング問題に登場する中心人物は、太一、秀樹、真由美、奈々の日本人大学生4人です。

改訂4版の特徴

本書は2005年に初版が、2011年に改訂新版が、2018年に改訂3版が発行されて以来、これまでに8万人以上の大学生に使用されてきました。今回の改訂では、主に次のような改善・充実を図りました。

- (1) **用例の改善** 学生からの本書に対する意見なども参考にしながら、大学生の学校生活・日常生活を語る際に役立つ例文・会話例を増加。
- (2) **語彙の改善** 最近の社会情勢や時代の変化を反映した artificial intelligence (人工知能), vaccine (ワクチン), electric car (電気自動車), food waste (フードロス), SDGs (持続可能な開発目標) などの語彙を採用。
- (3) **大コラムの強化・新設** 「英語で接客しよう！」を倍増 (pp.34-35)。また「英語で聞いてみよう！」などのコラムを新設。来日する外国人観光客の増加、およびコロナが少し落ち着いて海外に出かける日本人が増えていることに対応。
- (4) **「思考」「会話」等への発展** 解答時に「調べ考えること」、答えの確認後に「会話練習」や「ディスカッション」につながるような問題を練習問題の一部で採用。

このテキストを積極的に活用することにより、皆さんの英文法・語法の基礎知識が定着し、英語でのコミュニケーションが楽しくなることを願っています。

最後になりましたが、南雲堂の加藤敦編集長には、改訂3版に引き続き今回も大変お世話になりました。心から御礼を申し上げます。

1. 文の種類

文を意味・内容から分類すると、平叙文・疑問文・命令文・感嘆文の4つになる。さらに、感嘆文を除く平叙文・疑問文・命令文には肯定文と否定文がある。

2. 品詞

文を構成するいちばん小さい単位は語であるが、英文中の各語はその意味と用法によって8種類に分けることができる。この種類を「品詞」という。

品詞	意味・用法	具体例	本書中のユニット
名詞	人や物などの名前を表す語。	• Yumi, Tom, book, student, peace, water, Japan など。 Yumi is a good student.	13
代名詞	名詞の代わりに、人や物などを指すのに用いられる語。	• I, we, you, she, he, it, they, this, that, these, those など。 I like this better than that.	14
形容詞	人や物などの形・性質・状態・数量などを表す語。	• tall, big, beautiful, happy, some, many など。 She has beautiful black hair.	16
副詞	動詞・形容詞・他の副詞などを修飾する語。	• always, quickly, sometimes, there, yesterday, very など。 I got up very early yesterday.	17
動詞	人や物などの状態や動作を表す語。	be (am, is, are, was, were), have, like, see, play, go, study など。	1, 2, 3, 4, 5
前置詞	名詞や代名詞の前に置かれ、場所・時などを表す語。	at, in, on, for, from, during など。	15
接続詞	語と語、句と句、節と節を結びつける語。	and, but, or, because, when, if, that など。	20
間投詞	喜び、驚き、悲しみなどの感情を表す語。	Oh!(おお), Ah!(ああ), Ouch!(痛い) など。	—

※助動詞は動詞、冠詞は形容詞の一種なので、合計8品詞となる。

3. 人称

「私」(1人称)、「あなた」(2人称)、「それ以外の人・物」(3人称)の区別を表し、それぞれ単数・複数がある。⇒ p.5の「6. 人称代名詞」の表を参照。

4. 3単現の-s

一般動詞の現在形は、主語が3人称・単数の時、動詞の語尾に-s(または-es)をつける。これを「3単現の-s」と呼ぶことがある。

Miki **knows** my address. Miki **goes** to college.

3単現の-s

5. 句と節

<主語+動詞>を含まずに、あるまとまった意味と働きを持っている2語以上の語群を「句」という。これに対して、<主語+動詞>を含むものを「節」という。

6. 人称代名詞

人や物を指す代名詞を「人称代名詞」といい、1人称、2人称、3人称に分かれ、数や格によって次の表のように変化する。また、3人称には性による区別がある。

単複	人称	主格 ～は(が)	所有格 ～の	目的格 ～を(に)	所有代名詞 ～のもの	再帰代名詞 ～自身
単数	1人称	I	my	me	mine	myself
	2人称	you	your	you	yours	yourself
	3人称	男性 she 女性 it 中性	he her its	him her it	his hers —	himself herself itself
複数	1人称	we	our	us	ours	ourselves
	2人称	you	your	you	yours	yourselves
	3人称	they	their	them	theirs	themselves

7. 疑問代名詞

文頭にきて疑問を表す代名詞を「疑問代名詞」という。who, what, whichの3つがある。それぞれ格によって、次のように変化する。

主格	所有格	目的格
who (だれが)	whose (だれの)	whom (だれを [に])
what (何が)	—	what (何を [に])
which (どちらが)	—	which (どちらを [に])

8. 不定代名詞

漠然と不特定の人・物・数量を表す代名詞を「不定代名詞」という。

不定代名詞	意味・用法
one	前に出てきた名詞を繰り返す代わりに用いられる。<a + 単数名詞>の代わり。複数の名詞を受ける時は、onesと複数形になる。
another	「もう1つのもの [人]」「別のもの [人]」という意味。
other	「(2つのうちの) もう一方のもの [人]」という意味。
some	「いくつかの」「いく人かの」の意味。普通は肯定文で使う。<some of + 複数名詞>は複数扱い。<some of + 数えられない名詞>は単数扱い。
any	「いくつかの」「いく人かの」の意味。普通は否定文・疑問文で使う。
all	「全部」「すべて」「みんな」の意味。<all of + 複数名詞>は複数扱い。<all of + 数えられない名詞>は単数扱い。
each	「それぞれ」「めいめい」の意味。eachはいつも単数扱い。

※上記以外に、both, either, neither, someone, anyone, everyone, something, anything, nothingなどがある。

目次

	はじめに.....	3			
	英文法の基礎知識.....	4			
Unit 1	be動詞 (現在形).....	8	Unit 12	助動詞 (2).....	58
Unit 2	一般動詞 (現在形).....	12	Unit 13	名詞・冠詞.....	62
	コラム ▶ “run” は「走る」じゃなくて「経営する」? ▶ 「柔道をする」は “play judo” でいいの?		Unit 14	代名詞.....	66
Unit 3	be動詞 (過去形).....	18	Unit 15	前置詞.....	70
Unit 4	一般動詞 (過去形, 規則変化).....	22	Unit 16	形容詞.....	74
Unit 5	一般動詞 (過去形, 不規則変化).....	26		コラム ▶ 英語でアナウンスしよう! ▶ 英語で聞いてみよう!	
	コラム ▶ last Tuesday は「先週の火曜日」? それとも「今週の火曜日」?		Unit 17	副詞.....	80
Unit 6	命令文, There is [are] ~.....	30	Unit 18	比較 (1).....	84
	コラム ▶ 英語で接客しよう!		Unit 19	比較 (2).....	88
Unit 7	itの特別用法.....	36	Unit 20	接続詞.....	92
Unit 8	注意すべき疑問文.....	40	Unit 21	受け身 (受動態).....	96
Unit 9	進行形.....	44	Unit 22	不定詞.....	100
Unit 10	未来形.....	48	Unit 23	動名詞.....	104
Unit 11	助動詞 (1).....	52	Unit 24	分詞.....	108
	コラム ▶ “I have to study English.” と “I must study English.” は同じ意味? ▶ can, will, must が使われた名スピーチ		Unit 25	現在完了.....	112



Expressions

私は大学生です。 I **am** a university student.
 彼女は短大生です。 She **is** a junior college student.
 彼らは大阪出身です。 They **are** from Osaka.
 私たちは図書館にいます。 We **are** in the library.
 これは私の新しいスマホです。 This **is** my new smartphone.
 これは私のおごりです。 This **is** on me.
 日本は島国です。 Japan **is** an island country.
 私の専攻は経済学です。 My major **is** economics.
 私は大学1年生です。 I **am** in my first year at university.
 東京ディズニーランドは千葉県にあります。 Tokyo Disneyland **is** in Chiba Prefecture.
 私は高校生ではない。 I **am not** a high school student.
 相撲は私の一番好きなスポーツではない。 Sumo **is not** my favorite sport.
 彼らは北海道出身ではありません。 They **are not** from Hokkaido.
 準備はいいですか。 **Are** you ready?
 彼らはあなたの友人ですか。 **Are** they your friends?
 健は学食にいますか。 **Is** Ken in the school cafeteria?
 「アルバイト」は英語で何と言いますか。 What **is** the English for "arubaito"?
 [A: あなたはこの学生ですか。 **Are** you a student here?
 B1: はい、そうです。私は1年生です。 Yes, I **am**. I'm a freshman.
 B2: いいえ、違います。私は教員です。 No, I'm **not**. I'm a teacher.
 [A: あなたのメールアドレスは何ですか。 What **is** your email address?
 [B: aiko@abc.ne.jp です。 It's aiko@abc.ne.jp.
 [A: 彼女の名字は何ですか。 What **is** her family name?
 [B: 鈴木です。 It's Suzuki.
 [A: スミス教授はどこにいらっしゃいますか。 Where **is** Professor Smith?
 [B: (彼は/彼女は) 研究室にいらっしゃいます。 He's in his office. / She's in her office.
ことわざ あしたは別の日。 Tomorrow **is** another day.
 (あしたはあしたの風が吹く)

Vocabulary

university (総合)大学 junior college 短期大学 library 図書館 smartphone スマートフォン, スマホ on ~ (飲食費などが) ~のおごりで island country 島国 major 専攻 economics 経済学 prefecture (日本・フランスなどの行政区である) 県, 都道府県 favorite 一番好きな, 大好きな(◆most favorite とはしない) ready 準備ができた school cafeteria 学食 freshman (4年制大学の)1年生(◆「2年生」は sophomore, 「3年生」は junior, 「4年生」は senior) family name 姓, 名字(◆last name ともいう。姓に対する「名」は first name) professor (大学の)教授 office (大学教員の)研究室

1. be動詞 (現在形) の種類と使い分け

be動詞の現在形には am, are, is の3種類あり, 主語に応じて使い分ける。

be動詞の現在形 (主語が単数の時)		be動詞の現在形 (主語が複数の時)	
I (私は)	am	We (私たちは)	are
You (あなたは)	are	You (あなたたちは)	
He (彼は)	is	They (彼らは, それらは)	
She (彼女は)		These (これらは)	
It (それは)		Those (あれらは)	
This (これは)		You and I (あなたと私は)	
Japan (日本は)		Japan and China (日本と中国は)	
My name (私の名前は)		My friends (私の友人たちは)	

2. be動詞 (現在形) の2つの意味

- (1) 「(…は) ~です」
He **is** a student. (彼は学生です)
- (2) 「~にいる, ~にある」
She **is** in the library. (彼女は図書館にいます)

3. be動詞 (現在形) の肯定文の作り方

肯定文は, <主語 + be動詞 (am, are, is) + ~. >の語順。

4. be動詞 (現在形) の否定文の作り方

否定文は, <主語 + be動詞 (am, are, is) + not ~. >の語順。
 話し言葉では, is not は isn't, are not は aren't のように, 短縮形でよく用いられる。
 am not の短縮形はなく, I'm not ~. となる。

肯定文	He is a student.	They are students.	I am a student.
否定文	He is not a student.	They are not students.	I am not a student.
否定文(短縮形)	He isn't a student.	They aren't students.	I'm not a student.

5. be動詞 (現在形) の疑問文の作り方

<be動詞 (Am, Are, Is) + 主語 ~ ?>の語順。

6. 疑問詞で始まる be動詞 (現在形) の疑問文の作り方

<What [Where, Who, When, How など] + be動詞 (am, are, is) + 主語 ~ ?>の語順。

1 次の各文の () 内から適語を選び、文を完成させなさい。

- 1) Jun and I (am, are, is) good friends.
- 2) I (am, are, is) not tired.
- 3) We (am, are, is) in the classroom now.
- 4) What (am, are, is) your first name?
- 5) What (am, are, is) your hobbies?

2 次の各文を指示に従って書きかえなさい。

- 1) I am hungry. (否定文に)

- 2) This book is interesting. (疑問文に)

- 3) Her major is agriculture. (下線部をたずねる疑問文に)

- 4) His birthday is December 22. (下線部をたずねる疑問文に)

- 5) Their university is in Kyoto Prefecture. (下線部をたずねる疑問文に)

3 () に適語を入れ、会話を完成させなさい。

- 1) Foreign Visitor: Are you a student?
Young Person: Yes, () (). I go to college in Fukuoka.
- 2) Teacher: Is your major engineering?
Student: (), it (). My major is business.
- 3) Coworker 1: Are you busy now?
Coworker 2: No, I'm (). Why?
- 4) Friend 1: What is Taro's part-time job?
Friend 2: He () a waiter. He works in a sushi restaurant.
- 5) Student 1: Where is Akiko from?
Student 2: She () () Sendai. I'm from Sendai, too.

1 次の語句を並べかえて、日本文に合う英文を作りなさい。

- 1) A: 田中教授の研究室はどこ?
[is / Professor / office / where / Tanaka's]?

B: あの建物の3階だよ。
[on / that building / it / the third floor / of / is].

- 2) あちらにいる男性は私たちの大学の学長先生です。
[the president / is / the man / our university / of / over there].

- 3) 人生の意味とは何だろうか?
[life / the meaning / what / of / is]?

2 次の日本語を英語で表現しなさい。

- 1) 神戸とシアトルは姉妹都市です。

- 2) あなたの一番好きな食べ物は何ですか。 * favorite を使って。

- 3) 日本の総理大臣はだれですか。

3 太一さんが自分と友人について話しています。音声を聞いて、次の質問に対する答えを英語で書きなさい。

- 1) What year of university is Taichi in?

- 2) What is Taichi's major?

- 3) What subject is difficult for Taichi and his friends?



04